

いのホールに連結した 楽屋など設置の進捗は 答弁II法規制の前提条件などを整理しつつ前進



井上 敏雄 議員

文化活動などでホールの利用者・観客の方々は、楽屋・控室・外部通路の屋根設置や照明の改善を待ち望んでいるが、進捗しているか。

また、平成31年度当初予算に設計費を計上しなければ、延々と延びはしないか。

池田町長

現在、建築基準法・消防法など、法規制の前提条件を整理しつつ常設・仮設を含め、ホールの西側や南側にも設置可能か検討中。

また、平成30年7月に建築基準法の一部改正があり、その内容の再確認や楽

屋以外での活用方法など、継続的に協議検討している。

新たに建築する場合、建築手法と併せ多目的に使用可能な施設とすることや、災害時の対応方法も含め検討する必要もある。

今回の提案が実現すれば、発表の場が改善されますます活動が活発になることで、本人の生きがいと、その発表を通じて多くの町民の気持ちを元気づけるものであると認識している。

そのため、町民の心に寄り添うことや、元気に活動できる一助となるように、可能な限り早期に予算化の手続きを進めていく。

そのための、町民の心に寄り添うことや、元気に活動できる一助となるように、可能な限り早期に予算化の手続きを進めていく。

職員不祥事と時代に沿った管理職の責任のあり方は

井上議員

役所は、民間のように多

様性の組織ではなく、同質性の高い組織だから、評価の基準が一定化する。だから職員による不祥事に対しても、各自治体では、正・副町長や幹部職員が、その管理責任を負わされる。

町も同様だが、前町長は「法を遵守することは職員自らの問題である。管理職に影響を及ぼすことは、今の時代の流れに全く沿っていない。県も知事などに影響が今は及ぼさない」と、的確な責任のあり方を述べた。

町長などの懲戒処分に関することは、他の自治体と協議検討するべきだ。また、職員指導はどうするか。

池田町長

職員の多様性の育成や、適切な管理職による手助けや指導が必要であると認識し、現在も市町村アカデミーや人づくり広域連合に参加させている。また、直接、町に講師を招き研修もしている。さらに、積極的な研修への参加で、声掛けやコミュニケーション能力の研修も行い、不祥事が起

きない体制づくりを行う。

今回の事故は、私も町のトップとしてその責任を重く受けとめている。処分は、町及び他団体における過去の懲戒事例と比較し、町のみが突出した事例とまらないよう検討した結果、停職及び免職に相当する事例でないことや正・副町長の減給処分には至らないと判断した。

今後、管理職の責任のあり方では、他の自治体とも研究や協議検討していく。

重荷を背負って 過酷な通学の解消を

井上議員

小中学生には重いランドセルやカバンを背負っての通学は、腰痛、交通事故などの危険性がある。平成30年6月議会でも述べている。過酷な通学の対策を早急に。

藤岡教育長

町内の小中学校に、家庭学習で使用しない教科書は学校に置いておくことを認

めるなど実情に合わせた対応をしている。

校長会でも子どもの発達状況などを勘案した適切な対応を求めている。

その他の質問

・改正健康増進法施行は
答II町は敷地内全面禁煙の方向で準備する

・職員の労働時間の公平性
答II勤務中の喫煙は、非喫煙者との労働時間の公平性を保つための極力短縮を指導する

・副流煙の健康被害対策は
公共ブロック塀の安全は

・民間ブロック塀の調査は
竹林管理条例の制定を

・急傾斜地の崩壊防止対策
頻発する大規模災害から如何に人命を守るのか

・公共施設の自家発電機点検と燃料の確保は十分か
春夏秋冬を活かした体験観光の連泊を

・町内の観光名所の動画作成と配信を

・吾北分校は、地域連携事業への応募と寄宿舎の建築で生徒数の確保を図れ
入札における辞退対策